

2021年6月6日～6月12日 各家庭でのディポーション用テキスト

[あなたの持ち場]

あなたの持ち場は小さいか

心してそれを守りなさい

主がそこにあなたを置かれたのだから

あなたの持ち場は大きいか

心してそれを守りなさい

主があなたをそこに置かれたのだから

あなたの持ち場が何であれ

それはあなただけのものではない

あなたをそこに置かれた方のものでもある

ジョン・オクセナム

Bees in Amber より

■出世についての訓練 (1/4)

しかし、彼が強くなると……。 (Ⅱ歴代 26:16)

たましいの訓練には、一見してそれとわかるものがあるが、それよりもさらに深く、学ぶことがさらに困難であり、さらに決定的に性格を決めてしまうものもある。確かに、私たちがどの道をとればよいかわからないとき、ろうばいについての訓練がある。しかしまた、道がいかに美しく魅力的に見えるとき、喜びについての訓練がある。人間的にひとりで影の中に立つとき、暗黒における訓練がある。私たちが信仰によらず見えるものによって歩いているとき、光についての訓練がある。道が登り坂になり、心臓の働きが衰えるとき、困難における訓練がある。しかし、私たちがまちがった安心感におぼれてしまうとき、安易に対する訓練がある。そして『天路歷程』のクリスチャンのように、気持ちのよいあずまやで眠り込んで

しまい、時間を浪費し、キリストのためのあかしの機会を失ってしまうのである。また私たちが衰弱し、苦痛を覚えて、主の御翼の陰に宿り、主への献身を新たにするとき、病気による訓練がある。自分自身に満足し、主に頼る必要をほとんど感じなくなってしまうとき、健康についての訓練がある。人々に認められないとき、世に知られず無視されることの訓練がある。しかし大きな機会と責任の地位につくとき、そこには出世についての訓練がある。

訓練は、積極的に学び取ってゆかなければならないものである。というのは、私たちは生まれつき、精神的にも道徳的にもそれらを身につけていないからである。使徒パウロはこう言うことができた。「私は、どんな境遇にあっても満ち足りることを学びました。私は、貧しさの中にいる道も知っており、豊かさの中にいる道も知っています。また、飽くことにも飢えることにも、富むことにも乏しいことにも、あらゆる境遇に対処する秘訣を心得ています」（ピリピ 4:11、12）。楽しさにあふれた道、安易さに満ちた平野は、「困難の丘」や「死の陰の谷」よりも、さらに危険に満ちている。夜の恐怖の危険があり、暗やみを歩き回る疫病があるが、しかしまた、「昼に飛び来る矢」や、「真昼に荒らす滅び」の危険がある（詩篇 91:5、6）。そして後者のほうがより巧妙であり、重大であり、危険なのである。

【V・レイモンド・エドマン 人生の訓練 第二十六章「出世についての訓練」より】

※この本は図書に置かれています。さらに読みたい方はどうぞご利用下さい。